

利用者・ご家族様  
支援者・関係者・職員様

令和3年7月21日  
社会福祉法人ひかりの家  
理事長 大南友幸

ひかりっこ関係者の新型コロナウイルス濃厚接触者による当法人の対応について(お知らせ)

ひかりっこ関係者から、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者があったことが7月20日(火曜日)に確認されました。

対象者は保健所の指示により外出禁止、自宅待機となっており7月21日(水曜日)にPCR検査を受けることになっております。また現在保健所により濃厚接触者について調査の結果、利用者・職員との濃厚接触はなかったことを確認しています。

#### 【経緯と対応】

1. 7月20日(火)14:30頃に対象者からこども発達支援センターひかりっこに「新型コロナウイルスの濃厚接触者になった」との連絡がひかりっこ園長に入った。
2. 濃厚接触は家族内でのかかわりで発生した。
3. 法人は20日連絡後に役員へ報告、対策を開始する。対応マニュアルに従い実施。15:00より消毒などの対応を開始し市役所、保健所に連絡、指導を受ける。同20日19:30に法人の幹部があつまり、緊急対策会議を持った。

内容は

- ① 改めて経緯の確認
  - ② 対象者と関係者の動きの確認、聞き取り
  - ③ 翌7月21日(水)の開園を決定(保健所の確認済)
  - ④ 関係者、機関への情報提供
  - ⑤ 翌21日8:30から対策本部を設置、一部リモートで実施等の当面の対応を決定し、21:00に解散した。
4. 翌8:30から、こども発達支援センターひかりっこにて対策本部を稼働させた。(一部リモート)
    - ① 関係者、機関への連絡
    - ② 登園、出勤状況の確認
  5. 市役所・保健所からの指示
    - ① 全館の消毒を行い、情報を掲示し、保育をすること。
    - ② 新しい情報がわかり次第報告すること。
    - ③ 対象者が陽性であっても連休になるため休園措置を取らなくても良い。
  6. これをうけて
    - 当法人利用者職員に本日中に連絡をして、関係機関、関係する施設にも報告した。
    - こども発達支援センターひかりっこは、保健所の指導を受け開園をした。

今後、法人として本件に関して保健所と連携し、感染拡大を防止するために適切な対応を図ってまいります。